

[主催]パラミタミュージアム  
[後援]中日新聞社、読売新聞社、朝日新聞社、三重テレビ放送  
[企画協力]株式会社アートワン



不思議でおもしろい  
浮世絵の世界



※会場の都合により作品の一部に変更がある場合があります  
※作品展示の順番は、会場構成の都合により、出品リストの順番とは異なります

番号	ふりがな 絵師名	ふりがな 作品名	判型技法	制作年代	版元
<b>一 よって、たかって、こしらえる</b>					
〈寄せ絵〉					
1	うたがわくによし 歌川国芳	みかけはこわいがとんだいいひとだ みかけハこハゐがとんだいゝ人だ	大判錦絵	弘化四-嘉永元年 (1847-48)	藤岡屋彦太郎
2	うたがわくによし 歌川国芳	としよりのようなわかいひとだ としよりのよふな若い人だ	大判錦絵	弘化四-嘉永元年 (1847-48)	藤岡屋彦太郎
3	うたがわくによし 歌川国芳	ひとをばかにしたひとだ 人をばかにした人だ	大判錦絵	弘化四-嘉永元年 (1847-48)	大和屋久兵衛
4	うたがわくによし 歌川国芳	ひとかたまってひとになる 人かたまって人になる	大判錦絵	弘化三-嘉永元年 (1846-48)	大和屋久兵衛
5	うたがわくによし 歌川国芳	としがよってもわかいひとだ 年が寄ても若い人だ	大判錦絵	弘化四-嘉永三年 (1847-50)	伊場屋仙三郎
6	うたがわよしもり 歌川芳盛	おあいだがよりあいひととなる おあひだが寄合人となる	大判錦絵	文久二年(1862)	版元未詳
7	うたがわよしふじ 歌川芳藤	からのこがよしかたまってひとになる からの子がよしかたまって人になる	大判錦絵	弘化四-嘉永元年 (1847-48)	玉屋惣助
8	うたがわさだふさ 歌川貞房	ちゅうしんぐらみたてにんぎょう 忠臣蔵見立人形	大判錦絵	弘化三-嘉永元年 (1846-48)	版元未詳
9	- 無款・作者未詳	ほこくのおばけ 北国のおばけ	大判錦絵	幕末期	版元未詳
10	うたがわよしふじ 歌川芳藤	こねこよりあつまっておおねこになる 小猫寄り集まって大猫になる	大判錦絵	弘化四-嘉永元年 (1847-48)	版元未詳
11	うたがわよしふじ 歌川芳藤	ごじゅうさんつぎのうちねこのかい 五拾三次之内猫之怪	大判錦絵	弘化四-嘉永元年 (1847-48)	版元未詳
12	- 無款・作者未詳	やぶれかべにだるま ぜにだるま 破れ壁に達磨(銭だるま)	大判錦絵	安政二年(1855)頃	版元未詳
13	- 無款・作者未詳	なんぎちょう 難義鳥	大判錦絵	安政二年(1855)頃	版元未詳
14	- 無款・作者未詳	てんからどり あわくいどり 天加羅渡利 泡喰鳥	大判錦絵二枚続	慶応四年(1868)頃	版元未詳
15	- 無款・作者未詳	ぶんどり いちめいかつちょう 分鳥 一名カツ鳥	大判錦絵	慶応四年(1868)頃	版元未詳
16	えんろうさいしげみつ 遠浪斎重光	ことぶきというけもの 寿と云ふ獣	大判錦絵	弘化-嘉永期 (1844-54)頃	川金
17	- 無款・作者未詳	えんじゅあんおんのみえい 延寿安穩之見酔	大判錦絵	安政期(1854-60)頃	版元未詳
<b>二 ふしぎなからだ-合体・あべこべ・顔三つ!?</b>					
〈奇躰画〉					
18	うたがわさだかげ 歌川貞景	ごしじゅうどうのず 五子十童図	大判錦絵	天保期(1830-44)頃	山本屋平吉
19	うたがわよしふじ 歌川芳藤	さんめんろくしんのず 三面六身之図	大判錦絵	慶応三年(1867)二月	杉屋清兵衛
20	うたがわよしとら 歌川芳虎	しんくふう ごにんじゅうにん きょうかいちらん 新工夫 五人十人 きょうかいちらん	大判錦絵	弘化元-弘化三年 (1844-46)	清水屋直次郎
21	うたがわよしかず 歌川芳員	ごしじゅうどうあそび 五首十童遊	大判錦絵	安政六年(1859)四月	遠州屋彦兵衛
22	うたがわよしつや 歌川芳艶	ろくしじゅうにどうかくべえのず 六し十二童かくべへの図	大判錦絵二枚続	弘化四-嘉永三年 (1847-50)	版元未詳
23	うたがわくによし 歌川国芳	いっとうたたいず くみうちのむしゃほか 一頭多体図 (組討の武者ほか)	大判錦絵	天保末期 (1839-42)頃	山本屋平吉
24	うたがわくによし 歌川国芳	いっとうたたいず ちょうごろうちょうきちほか 一頭多体図 (長五郎長吉ほか)	大判錦絵	天保末期 (1839-42)頃	山本屋平吉

25	うたがわくによし 歌川国芳	あくびどめじんぶつさらさ 欠留人物更紗	大判錦絵	天保後期 (1838-44)頃	山本屋平吉
〈顔面絵〉					
26	うたがわくによし 歌川国芳	りょうめんそう いきゅう げどう だるま とくさかり 両面相 伊久 げどふ だるま とくさかり	大判錦絵	嘉永二-三年 (1849-50)	井筒屋庄吉
27	うたがわよしつや 歌川芳艶	かいうんしゅっせさんめんだいこくてん 開運出世三面大黒天	大判錦絵	天保十四-弘化三年 (1843-46)	丸屋甚八
28	うたがわさだふさ 歌川貞房	ことぶきさんめんほてい 寿三面布袋	大判錦絵	天保十四-弘化三年 (1843-46)	上州屋重蔵
29	こばやしきよちか 小林清親	さいきょうまいこかよ おおさかまいこいっかく どうきょうげいぎしょうきち 西京舞子嘉代 大坂舞子一鶴 東京藝妓小吉	大判錦絵	明治十年代 (1877-86)頃	松木平吉
30	うたがわよしつや 二代 歌川芳艶	きめんのよせかがみ かつあわこう・くすもとまさたかこう・ゆりきみまさこう 貴面之寄鏡 勝安房公・楠本正隆公・由利公正公	大判錦絵	明治十一年 (1878)六月	遠山久
31	うたがわよしつや 二代 歌川芳艶	きめんのよせかがみ さんじょうさねとみこう・いわくらともみこう・さいごうつぐみちきょう 貴面之寄鏡 三條實美公・岩倉具視公・西郷従道卿	大判錦絵	明治十一年 (1878)二月	遠山久
〈隠し絵〉					
32	うたがわひろしげ 歌川広重	たいらのきよもりかいいをみるず 平清盛怪異を見る図	大判錦絵三枚続	天保十四-弘化三年 (1843-46)	伊場屋久兵衛
33	うたがわくによし 歌川国芳	くによしもよう しょうふだつきげんきんおとこ のざらしごすけ 国芳もやう 正札附現金男 野晒悟助	大判錦絵	弘化元-三年 (1844-46)	伊場屋久兵衛
34	うたがわよしかず 歌川芳員	みなもとのよしつねたいらのとももりのれいにあうず 源義経平知盛ノ霊ニ逢図	大判錦絵三枚続	嘉永四年(1851)	伊勢屋兼吉

### 三 幸せはこぶラッキーアイテム

〈七福神〉					
35	うたがわくによし 歌川国芳	しちふくじん たからのくらしいり 七福神 宝の蔵入	大判錦絵三枚続	嘉永二-五年 (1849-52)	辻岡屋文助
〈福女・福助・有卦絵〉					
36	うたがわとよくに 三代 歌川豊国 (歌川国貞)	うたがわくにさだ ひのえうまのぞくせつをべんず 丙午の俗説を辨ず	大判錦絵	弘化元-三年 (1844-46)	版元未詳
37	うたがわひろしげ 歌川広重	うけえ ふづくしのおふく 有卦絵 ふ尽しのお福	大判錦絵	安政二年(1855)正月	山田屋庄次郎
38	うたがわよしふじ 歌川芳藤	うけえ ふづくしのふくろくじゅ 有卦絵 ふ尽しの福祿寿	大判錦絵	嘉永五年(1852)五月	辻岡屋文助
39	うたがわよしふじ 歌川芳藤	うけえ ふづくしのふくすけ 有卦絵 ふ尽しの福助	大判錦絵	安政五年(1858)三月	辻岡屋文助
40	うたがわよしふじ 歌川芳藤	うけえ ふづくしのおふく 有卦絵 ふ尽しのお福	大判錦絵	嘉永二年(1849)頃	辻岡屋文助
41	うたがわふじよし 歌川藤よし	うけえ ふづくしのふくすけ 有卦絵 ふ尽しの福助	大判錦絵	慶応三年(1867)正月	相卜
42	うたがわふじよし 歌川藤よし	うけえ ふくすけのふづくしみぶりえ 有卦絵 福助のふ尽し身振絵	大判錦絵	慶応三年(1867)正月	遠州屋彦兵衛
43	とよはらくにちか 豊原国周	うけえ ふうふむつましき 有卦絵 ふうふむつまし木	大判錦絵	文久元年(1861)五月	山田屋庄次郎

### 四 チャレンジ!江戸っ子と知恵くらべ

〈文字絵〉					
44	かつしかほくさい 葛飾北斎	ろっかせん おおとものくろぬし 六歌仙 大伴黒主	大判錦絵	文化中期 (1809-13)頃	江崎屋吉兵衛か
45	かつしかほくさい 葛飾北斎	ろっかせん きせんほうし 六歌仙 喜撰法師	大判錦絵	文化中期 (1809-13)頃	江崎屋吉兵衛か
46	うたがわひろしげ 歌川広重	きょうひつふくじゅのすがたみ しばらく・かんじんちょう 狂筆蝠寿の姿見 (暫・勸進帳)	大判錦絵 (中判二丁掛)	嘉永二-五年 (1849-52)	伊場屋仙三郎
47	きよかわたねはる 清川種春	しんぱんじづくし 新板字づくし	大判藍摺絵二枚組	文久元年(1861)八月、 二年(1862)九月	小川半助
48	うたがわこよしもり 歌川小芳盛	しんぱんもじえつくし しん板文字絵つくし	大判錦絵	幕末期	版元未詳
49	- 無款・作者未詳	きょうほうくねんだいしょうれきそうこう さいぎょうほうし 享保九年大小曆草稿 (西行法師)	大判墨摺絵	享保九年(1724)頃	版元未詳
50	でんゆうし 田祐之	めいわにねんだいしょうれき おいらんたちすがた 明和二年大小曆 (おいらん立姿)	中判錦絵	明和二年(1765)頃	版元未詳
51	うたがわひろしげ 伝歌川広重	まんていおうが かえいしちねんだいしょうれき たからぶねに (賛)万亭應賀 嘉永七年大小曆 (宝船ほか)	小判錦絵四枚組	嘉永七年(1854)頃	版元未詳
52	うたがわとよくに 三代 歌川豊国 (歌川国貞)	うたがわくにさだ しちふくじん ことぶき はしらだてのず 七福神 壽 柱建之図	大判錦絵三枚続	嘉永六年(1853)六月	恵比須屋庄七
53	うたがわくにさだ 歌川国貞	かねのなるきはんえいのず 金のなる木繁栄ノ図	大判錦絵三枚続	天保三-七年 (1832-36)頃	山本屋平吉
54	うたがわよしとら 歌川芳虎	かいうん かねのなるき 開運 (金の成る木)	大判錦絵二枚続 (掛物絵)	安政六-明治八年 (1859-75)	和泉屋市兵衛
55	うたがわひろしげ 歌川広重	ろっかせん 六花撰	長判摺物	(復刻版) 明治期	版元未詳



〈絵文字〉					
56	うたがわくによし 歌川国芳	ねこのあてじ ふぐ 猫の当字 ふぐ	大判錦絵	天保末期(1841-43)頃	伊場屋仙三郎
57	うたがわくによし 歌川国芳	ねこのあてじ かつお 猫の当字 かつを	大判錦絵	天保末期(1841-43)頃	伊場屋仙三郎
58	かわなべきょうさい 河鍋暁斎	あまとうづくしのあてじ しるこ 甘党づくしの当字 しるこ	間判錦絵	文久期(1861-64)頃	上州屋重蔵
59	うたがわくにまる 歌川国麿	かしょうのひとうけにはいる 火性の人うけに入	大判錦絵	嘉永五年(1852)七月	版元未詳

〈判じ絵〉					
60	うたがわくにさだ 歌川国貞	やくしゃはんじもの いわいはんしろう 役者はんじもの (岩井半四郎)	大判錦絵	文化九年(1812)	西村屋与八
61	うたがわくにさだ 歌川国貞	やくしゃはんじもの せがわろう 役者はんじ物 (瀬川路考)	大判錦絵	文化九年(1812)	西村屋与八
62	うたがわひろしげ 二代 歌川広重 (歌川重宣)	うたがわしげのぶ しょくるいはんじもの じょうこ しよく類はんじ物 上戸	大判錦絵	嘉永四年(1851)	辻屋安兵衛
63	うたがわくにもり 二代 歌川国盛	さかなのはんじもの じょう・ちゅう・げ さかなのはんじもの 上・中・下	大判錦絵三枚組	嘉永二年(1849)頃	辻屋安兵衛
64	うたがわよしとら 歌川芳虎	りゅうこう どうけけんはんじもの 流行 道化拳はんじ物	大判錦絵	弘化四-嘉永元年 (1847-48)	版元未詳
65	- 無款・作者未詳	くにづくしはんじもの 国づくしはんじ物	大判錦絵	嘉永二-五年 (1849-52)	版元未詳
66	うたがわくによし 歌川国芳	おしやづくしはんじもの 武者尽はんじもの	大判錦絵	嘉永二-五年 (1849-52)	若狭屋与市
67	うたがわさだふさ 歌川貞房	なりこまやしいれしんがた・おとわやしいれしんがた 成駒屋仕入新形・音羽屋仕入新形	大判錦絵 二枚	天保期(1830-44)頃	川口屋長蔵

〈地口絵〉					
68	うたがわくによし 歌川国芳	そのままじぐちみゃうかいこうごじゅうさんびき 其まゝ地口猫飼好五十三疋	大判錦絵三枚組	弘化四-嘉永三年 (1847-50)	伊場屋仙三郎
69	うたがわくによし 歌川国芳	みょうないそうきょうちゅうごじゅうさんつら 妙名異相胸中五十三面	大判錦絵九枚組の内 二枚	弘化四-嘉永元年 (1847-48)	杉屋清兵衛

## 五 身振り手振りでこれな〜んだ?

〈身振絵〉					
70	うたがわとよくに 歌川豊国	いぬのみぶり 犬の介科	大判錦絵	文化六年(1809)七月	西村屋与八
71	うたがわさだひで 歌川貞秀	そくせきみぶりちやばん 即席身振茶番	大判錦絵 (小判四丁掛)	天保期(1830-44)頃	山本屋平吉
〈影絵〉					
72	うたがわひろしげ 歌川広重	そっきょうかげぼしづくし ふじのやま・らんかんぎぼし 即興かげぼしづくし ふじの山・らんかんぎぼし	大判錦絵 (中判二丁掛)	天保末期 (1840-42)頃	蔦屋吉蔵
73	うたがわひろしげ 歌川広重	そっきょうかげぼしづくし きりことうろう・つる 即興かげぼしづくし きりことうろう・つる	大判錦絵 (中判二丁掛)	天保末期 (1840-42)頃	蔦屋吉蔵
74	うたがわひろしげ 歌川広重	しんばんかげぼしづくし からすほか 新板かげぼしづくし (からす ほか)	大判錦絵	天保末期 (1840-42)頃	上州屋重蔵
75	うたがわひろしげ 歌川広重	しんばんかげぼしづくし ひょうたんほか 新板かげぼしづくし (ひょうたん ほか)	大判錦絵	天保末期 (1840-42)頃	上州屋重蔵
76	うたがわくによし 歌川国芳	そのおもかげほどよくうつしえ かりうどにたぬき・きんぎょにひごいっこ 其面影程能写絵 獵人にたぬき・金魚にひごいっこ	大判錦絵二枚組	弘化四-嘉永元年 (1847-48)	上総屋岩吉
77	うたがわよしはる 歌川芳春	しんばんかげえづくし 新板かげ画尽	大判錦絵	安政六年(1859)五月	佐野屋富五郎
78	うたがわくにてる 二代 歌川国輝	しんばんかげえづくし しんはんかげゑ尽し	大判錦絵三枚組	慶応三年(1867)四月	版元未詳
79	うたがわさだひで 歌川貞秀	まわりどうろうきつねのよめいり 回り燈籠狐の嫁入	団扇絵判錦絵	文政末期 (1827-30)頃	伊場屋仙三郎

## 六 みんな大好き♪おもちゃ箱

〈切抜絵・組上絵・タテバンコ〉					
80	うたがわとよくに 三代 歌川豊国 (歌川国貞)	うたがわくにさだ ふくわらい 福笑い	大判錦絵	天保十四-弘化三年 (1843-46)	版元未詳
81	- 無款・作者未詳	ねこ・だるま・かっぱのふくわらい 猫・達磨・河童の福笑い	小判錦絵三枚組	明治期	版元未詳
82	- 無款・作者未詳	ふうりゅう ひやくめだま 風流 百目玉	大判錦絵	幕末期	版元未詳
83	うたがわよしもり 歌川芳盛	なまよい ふうりゅうひやくまなこ 生酔 風流百眼	大判錦絵	安政三年(1856)二月	小林泰治郎
84	うたがわよしとら 歌川芳虎	こどもあそびどうけけんあわせ 子供遊道化拳合	大判錦絵	弘化四年(1847)頃	小島屋重兵衛
85	うたがわくにさだ 歌川国貞	かずらあわせ しょだいはんどどうしゅうか 鬘合 (初代坂東しゅうか)	大判錦絵	天保期(1830-44)頃	上州屋重蔵

86	うたがわくにさだ 歌川国貞	しんせんはやがわりじがみ 新撰早替り地紙	大判錦絵	天保前期 (1830-36)頃	上州屋重蔵・ 江戸屋松五郎
87	うたがわよしふじ 歌川芳藤	しんぱんひなだんくみたてのず しん板ひなだん組立の図	大判錦絵	安政六年 (1859)十一月	辻文(辻岡屋 文助か)
88	うたがわよしふじ 歌川芳藤	しんぱんぐそくのくみたて 新板具そくの組立	大判錦絵	万延元年 (1860)閏三月	小林泰治郎
89	うたがわよしふじ 歌川芳藤	しんぱんねこづくしりょうめんあわせ しん板猫尽両めん合	大判錦絵	安政六-明治八年 (1859-75)	版元未詳

<尽くし絵>

90	かんさい 関斎	はりこづくし 張子尽し	大判錦絵三枚続	弘化三-嘉永元年 (1846-48)	高野屋友右衛門
91	うたがわよしふじ 歌川芳藤	しんぱんてあそびづくし しん板 手あそびづくし	大判錦絵	安政五年(1858)二月	小林泰治郎
92	うたがわよしふじ 歌川芳藤	もんづくし こうばこ もん尽 香箱	大判錦絵	万延元年(1860)十月	小林泰治郎

<さや絵・仕掛絵・折かわり絵・凧絵>

93	うたがわよしとら 歌川芳虎	ふうりゅうさやえ おいらん 風流さや絵(花魁)	大判錦絵	嘉永二年(1849)	版元未詳
94	- 無款・作者未詳	さやえ えびすだいこくどうぐづくし 鞆絵 恵比須大黒道具づくし	小判摺物	制作年未詳	版元未詳
95	- 無款・作者未詳	さやえ こびきのず 鞆絵 木挽の図	小判摺物	制作年未詳	版元未詳
96	とよはらくにちか 豊原国周	よつやかいだん おんぼうぼりといたがえし 四谷怪談 隠亡堀戸板返し	大判錦絵三枚続	明治十七年(1884)	福田熊次郎
97	ようしゅうちかのぶ 楊洲周延	よつやかいだん へびやまあんじつ 四谷怪談 蛇山庵室	大判錦絵三枚続	明治十七年 (1884)十月	深沢貞次郎
98	うたがわくにとし 歌川国利	しんぱんたたみかわりえ 新板たゝみ換絵	大判錦絵	明治二五-三二年 (1892-99)	森本順三郎
99	うたがわくにとし 歌川国利	しんぱんむしゃのおりかわりえ 新板武者の折かわり絵	大判錦絵	明治期	小林泰治郎
100	うたがわよしふじ 歌川芳藤	しんぱんだるまたこ 新板だるま凧	大判錦絵	元治元年(1864)八月	小林泰治郎
101	うたがわよしかず 歌川芳員	たこづくし たこづくし	大判錦絵	安政四年(1857)八月	近江屋久助・ 久次郎

七 人も世相も茶化しちゃえ! 戯画(ぎが)ワールド

<くぎ絵>

102	うたがわくによし 歌川国芳	にたからぐらかべのおだがき くろこしかべ 荷宝蔵壁のおだ書(黒腰壁)	大判錦絵二枚組	嘉永元年(1848)頃	伊場屋仙三郎
103	うたがわくによし 歌川国芳	にたからぐらかべのおだがき きこしかべ 荷宝蔵壁のおだ書(黄腰壁)	大判錦絵三枚続	嘉永元年(1848)頃	伊場屋仙三郎

<擬人絵>

104	うたがわくによし 歌川国芳	ききみょうみょう 亀喜妙々	大判錦絵三枚続	嘉永元年(1848)頃	野村屋徳兵衛
105	うたがわくによし 歌川国芳	りゅうこうねこのきょうげんづくし いっすんとくべえほか 流行猫の狂言づくし(一寸徳兵衛ほか)	大判錦絵	天保十二年(1841)頃	川口屋宇兵衛
106	うたがわよしふじ 歌川芳藤	あそびはとりどりかごのにぎわい 廓通色々青楼全盛	大判錦絵三枚続	慶応三年(1867)六月	山村金三郎
107	- 無款・作者未詳	けんのけいこ けんのけいこ	大判錦絵	弘化四年(1847)頃	版元未詳
108	うたがわくにさだ 三代 歌川国貞(梅堂国政)	ばいどうくにまさ りゅうこうかいちょうけん 流行開帳拳	大判錦絵	明治四年(1871)頃	古賀(河)屋 勝五郎
109	つきおかよしとし 月岡芳年	ひゃきやぎょう 百器夜行	大判錦絵二枚続	慶応元年(1865)九月	岐阜屋清七

<鳥羽絵>

110	かつしかほくさい 葛飾北斎	とばえ 鳥羽絵	小判	江戸後期	版元未詳
111	うたがわひろしげ 歌川広重	とばえ 鳥羽絵	小判	江戸後期	版元未詳

<鯨絵>

112	- 無款・作者未詳	しんよしわらおおなまずゆらい しんよし原大なまづゆらひ	大判錦絵二枚続	安政二年(1855)頃	版元未詳
113	- 無款・作者未詳	しんしゅうなまずとえどなまず 信州鯨と江戸鯨	大判錦絵二枚続	安政二年(1855)頃	版元未詳

<巨大表現>

114	うたがわくによし 歌川国芳	あさいなこびとじまあそび 朝比奈小人嶋遊	大判錦絵三枚続	弘化四-嘉永五年 (1847-52)頃	彫正
115	うたがわさだひで 歌川貞秀	あさいなしまあそび 朝比奈島遊び	大判錦絵三枚続	万延元年(1860) 閏三月	山田屋庄次郎